

## ＪＲ北海道が通学定期券購入時に提出させている通学証明書の見直しについて 《行政苦情救済推進会議の検討結果を踏まえたあっせん》

- この度、当局にＪＲで通学している高校生から、次のような行政相談がありました。  
「ＪＲ琴似駅で旧通学定期券と引き換えに通学定期券（１か月定期）を購入しようとしたところ、同駅員から、新学期開始後、最初に通学定期券を購入する際は、学校が発行した通学証明書の提出が必要であるといわれたが、学校からは新たな学生証の交付を受けており、それにより高校への在籍や自宅等が確認できるので、わざわざ通学証明書を発行してもらうことなく、旧通学定期券と学生証で通学定期券を発売してほしい。」
- 当該申出について、当局では、札幌市内の他の公共交通機関における通学定期券の発売状況等について実態調査を行うとともに、総務省北海道管区行政評価局長が開催する行政苦情救済推進会議（座長：山島 正男北海道大学名誉教授）に諮り、その意見を踏まえて、平成13年8月9日、北海道旅客鉄道株式会社に対してあっせんしました。
- 当局のあっせん内容は、札幌市交通局等他の公共交通機関では、通学定期券の発売に当たって通学証明書の提出を求めておらず、また、学生証が毎年度発行され、それに住所、氏名、学年等が記載されている場合には、学校への在籍と通学区間が確認できることから、北海道旅客鉄道株式会社に対し、次のとおり通学証明書の提出の省略を求めたものです。  
在校生に対しては、学生証の提示と旧定期券の提出により、通学定期券を発売すること。  
新入生については合格通知書により、また、在校生で新しい学生証ができていない者についても旧学生証の提示と旧通学定期券の提出により、１か月定期券に限り仮発売し、次回の購入時に学生証で確認すること。

（連絡先）

総務省北海道管区行政評価局  
行政相談部首席行政相談官

電話：（０１１）７０９－１８０３（直通）  
（０１１）７０９－２３１１ 内線３１２３

# 資料 1

## 当局の実態調査結果（概要）

### 1 北海道旅客鉄道株式会社の通学証明書制度

通学証明書については、北海道旅客鉄道株式会社（以下「JR北海道」という。）の運送約款である「北海道旅客鉄道株式会社旅客営業規則」（昭和62年4月公告第1号）第36条に、「居住地もより駅と在籍する指定学校もより駅との相互間を、通学のため乗車」する場合は、「在籍する指定学校の代表者において必要事項を記入し発行した通学証明書を提出したとき、又は通学定期乗車券購入兼用の証明書を呈示し、かつ、定期乗車券購入申込書に必要事項を記入して提出したときは、1箇月、3箇月又は6箇月有効の通学定期乗車券を発売する」と規定されている。

また、通学証明書の有効期間は、運送約款では「1箇月」となっているが、平成7年4月1日から、「通学証明書の取扱方の特例について」（営企第348号）により、通学定期券購入の都度の提出ではなく、年度の最初に1回だけ提出させ、2回目以降は学生証の提示と旧定期券との引き換えで通学定期券を発売するよう緩和されている。

#### JR北海道における通学証明書の取扱いの基準

区分	通学証明書の取扱いの基準
新入学生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新入生が入学手続きを完了した場合に、学校で通学証明書を交付可能</li> <li>・合格通知書、入学許可書等を通学証明書の代用として、通学定期券を購入することは不可</li> </ul>
在校生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有効期間が次年度にまたがる場合であっても、新学期開始後に最初に購入する際には、通学証明書の提出が必要</li> </ul>
新入生 在校生 共通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通学区間が変更となる場合には、通学証明書の提出が必要</li> <li>・新学期開始後、2回目以降に定期券を購入する場合は、「旧定期券と学生証」の提示により購入でき、夏休み等を間にはさんだ場合も同様</li> </ul>

- (注) 1 当局の調査結果による。  
 2 新入生の入学手続きは、私立高校の場合は3月中に完了しているが、道立高校では、4月の入学式の日に行っていることから、入学式前に通学証明書を交付することはできない。

#### JR北海道における通学定期券の発売実績

区分	平成12年4月	平成13年4月
1か月定期	34,812枚 (65.9%)	32,250枚 (65.9%)
2か月定期	1,573 (3.0%)	1,436 (2.9%)
3か月定期	13,045 (24.7%)	11,899 (24.3%)
4か月定期	1,076 (2.0%)	1,145 (2.3%)
6か月定期	2,302 (4.4%)	2,190 (4.5%)
計	52,808 (100%)	48,920 (100%)

(注) 当局の調査結果による。

## 2 JR北海道が通学証明書の提出を求めている理由

JR北海道では、通学定期券については指定学校の生徒・学生が、居住地と学校所在地の最寄り駅間の通学にのみ使用できるものであり、割引率が通勤定期券に比べて高く、不正使用されやすいことから、使用者資格と通学区間を厳密に確認する必要があるため、学校で当該生徒・学生の在籍と通学区間を証明してもらっている。平成7年度からは、それまで購入の都度、通学証明書を提出してもらっていたのを、新学期最初の1度だけに緩和を図っており、年に1度の確認は最低でも必要であるとしている。

## 3 他の公共交通機関における通学証明書の取扱い

### 他のJR各社

他のJR各社（東日本、西日本、東海、四国、九州）における通学定期券の発売方法は、JR北海道と同様であり、年度当初の通学定期券の発売に当たっては、必ず通学証明書の提出又は通学定期券購入兼用の学生証の提示を求めており、新入生に対して合格通知書や在校生に対して学生証で発売しているところはない。

### 札幌市内のバス、地下鉄等

札幌市内のバス会社のうち、通学定期券を発売するのに通学証明書の提出を求めているのは、ジェイ・アール北海道バス(株)（以下「JRバス」という。）だけであり、札幌市交通局（市営バス、市営地下鉄、市電）、北海道中央バス(株)、(株)じょうてつでは、在校生に対しては学生証の提示と旧定期券との引き換えで発売している。さらに、新入生に対しては合格通知書（住所が分かるよう封筒も必要）で、また、在校生で新しい学生証ができていない者に対しても旧学生証で仮発売し、次回の購入時に学生証を確認することとしている。

なお、JRバスでは、通学定期券の発売をJR北海道に委託しており、専らJR駅の窓口で駅員が発売しているが、平成12年12月に初めて札幌市内に直営店を2店（札幌アピア店、新さっぽろ店）開設しており、この直営店においては、他のバス会社と同様に、在校生に対しては学生証の提示で発売するとしている。

## 4 通学証明書に対する学校の意見等

当局において、札幌市内及び近隣市町村で、JRによる通学者が比較的多いと思われる5高校（道立2校、市立1校、私立2校）から、通学証明書に対する意見等を聴取した結果、いずれの学校も在校生については学生証（交付が間に合わない場合には旧学生証）の提示により発売するよう要望している。また、道立高校では、入学式当日に入学手続きを行っており、入学式前に通学証明書を発行することができないことから、新入生に対しても合格通知書により発売するよう要望している。